

視点①

環境構成や援助の工夫など学び取ったこと

0歳児の小さな表情や
動きを保育者がしっかり
見て理解している。
どの子にも無理のない
遊びなのがいいですね

0才児...手にとって
言葉を表現できている
子と1人1人の表情が
職員が楽しそうに
いると感じた

0才児から、友だちとの
関わりをもって、たのしく
あそべるような環境が
いい!!!

さしき保育園

0歳児の子どもたちが
手をつたごうとする事自体
日頃先生達が友達と手をつ
たごう事に楽しさや味がある
ような工夫をされているの
だろうと思いました。

0才児でも友達との関わり
ができるのは、著しく先生
たちと子どもとの関わりが
工夫されているのだと
感じます。

表情や小さな動きを
先生がよく見て、声をかける
ことで、子どもたちが
のびのび「リズムを楽しんだ」
自己表現をすることができたり
していると感じた。

視点②

<さしき保育園>

あなたが思う「いいね」など 自由に書きください

現在0才児担任として、
子どもの行動や考えなどに
気付いて、その「つらさ」を
受けとめて実現していく...
保育者の丁寧な関わりが
見えてくるのです。
(歌をうたうなど)

他者の意識の高まり
時期、みんな一緒に
楽しいのを感じて
なってますね

保育者の姿勢、
環境の整頓が
グッとつまっている
よく伝わって来ました。

さしき保育園

歌に合わせて友達と
手をつたごう事に喜びを
感じている子どもたち
の表情に「いいね」
と思いました。

0才児は自分以外のひと
と一緒にふれ合う、何かがお
ただけで喜び、あそび、楽し
み、小さな社会性が
芽生える瞬間に立ちあ
る場だと思う。可愛い瞬間
が垣間見えるのがいいです。

0才児なので、まだ言葉で
伝えられない、はたして
それを表情でよみとる
先生方!
いつも先生方が、おに
関心しているのが
よく伝わります!